

令和5年度

肢体不自由教育部門

高等部

第1学年

①学習グループ

年間指導計画

令和5年度東京都立墨東特別支援学校年間指導計画						
部門	肢体（本校）	学部	高等部	学年	第 1 年	
教科等名	国語・数学			学習グループ	①	
ねらい	(1) 物語の読み聞かせに興味をもち、集中をして見たり聞いたりする。 (2) 発声や表情など、個に応じた方法で意思表示をする力を付ける。 (3) 教員や教材などを介してコミュニケーションの方法を増やす。					
担当教員	張替良太 鎌形翼 石渡ひかり 小畑圭輝			年間授業時数	35 時間	
使用教科書	なし					
主な指導の工夫	(1) 授業の流れを一定にし、見通しをもてるようにする。 (2) 教材に注視しやすいように、提示の仕方を工夫する。 (3) 生徒の表現を待ち、できたときに共感するように言葉掛けをする。					
月	単元（題材）名	指導時数	◆ねらい、◇主な学習内容	評価の観点		
				知識	思考	態度
4 5	「注文の多い料理店」	6	◆ 物語の読み聞かせに一定時間集中して見聞きする ◆ 押すと光るなどの因果関係を知る ◇ 読み聞かせの声や映像に興味をもつ ◇ タッチライトを押すと光る、ベルを押すと鳴ることを意識する			
6 7	「杜子春」	6	◆ 物語の読み聞かせに一定時間集中して見聞きする ◆ 選択をする ◇ 読み聞かせの声や映像に興味をもつ ◇ 写真カードと同じものを発声や目線などで選ぶ			
9 10	「貝の火」	8	◆ 物語の読み聞かせに一定時間集中して見聞きする ◆ 言葉を体現する ◇ 読み聞かせの声や映像に興味をもつ ◇ キーワードを体現する			
11 12	「ななつのほし」	6	◆ 物語の読み聞かせに一定時間集中して見聞きする ◆ 道具を使う ◇ 読み聞かせの声や映像に興味をもつ ◇ タッチライトを付けて光を感じたり、ひしゃくから物をこぼして音を感じたりする。			
1 2 3	「セロ弾きのゴーシュ」	3	◆ 物語の読み聞かせに一定時間集中して見聞きする ◆ 選択をしたり、言葉を体現したりする ◇ 読み聞かせの声や映像に興味をもつ ◇ 挨拶の声でドアを開けたり、選んだ楽器を鳴らしたりする。			

※ 評価の観点：「知識」＝知識・技能、「思考」＝思考・判断・表現、「態度」＝主体的に学習に取り組む態度

令和5年度東京都立墨東特別支援学校年間指導計画

部門	肢体 (本校)	学部	高等部	学年	第 1 年	
教科等名	音楽 (知)			学習グループ	①	
ねらい	(1) 様々な音楽活動を通して自己表出力を育て、豊かな情操を養う。 (2) 楽器の響きや音色を感じながら心と身体をリラックスさせる。 (3) 仲間と共に演奏することで協調性やコミュニケーション能力を育む。					
担当教員	高橋尚子 鎌形翼 張替良太 小畑圭輝 石渡ひかり			年間授業時数	35 時間	
使用教科書	なし					
主な指導の工夫	(1) それぞれが自分のタイミングで音を鳴らせるように伴奏する。 (2) イメージしやすいような視聴覚教材を用いる。 (3) 衣装を着用したり部屋を装飾したりすることで曲の雰囲気を感じられるようにする。					
月	単元 (題材) 名	指導 時数	◆ねらい、◇主な学習内容	評価の観点		
				知識	思考	態度
通 年	【歌唱・身体表現】 「こんにちは」 「リトミック」	—	◆ 授業の始まりと終わりを意識する。 ◇ 呼名に応じて返事をする。 ◆ 音楽の曲調を感じる。 ◇ 手拍子や身体全体で表現する。			○
	「リトミック」	5	◆ ダンスを通してコミュニケーションをとる。 ◇ 布の動きや風を感じる。 ◇ 音楽や掛け声に合わせて身体を動かす。 ◇ 窓を開け、春の風を心地よく感じられるようにする。		○	○
6 7	「世界の音楽に親しもう」	6	◆ 世界の音楽に親しむ。 ◆ 特徴的なリズムを感じる。 ◇ イメージ映像を鑑賞する。 ◇ 音楽に合わせて楽器を鳴らす。		○	○
9 10	「日本の伝統音楽に親しもう」	7	◆ 日本の伝統楽器の音色に親しみ、演奏を体験する。 ◇ 気持ちを行事に向けて繰り返し練習する。 ◇ 日本の伝統的な芸能を映像で鑑賞する。 ◇ 楽器に触れて演奏する体験をする。	○		○
11 12	「季節を感じよう」	6	◆ 情景をイメージし、音や振動を感じる ◇ 季節の楽曲を鑑賞する。 ◇ 自ら楽器を触ったり、持ったりして鳴らす。 ◇ 歌を聴いたり歌ったりする。		○	○
1 2	芸術鑑賞会 事前学習、事後学習	6	◆ 芸術鑑賞会へ向けて、事前学習を行い楽器や楽曲を知り、気持ちを高める。 ◇ 演奏団体の紹介映像を見る。 ◇ 楽器の演奏体験をする。 ◇ 演奏曲目を歌ったり鑑賞したりする。	○	○	○
3	「卒業ソングを歌おう」	5	◆ 卒業式への意識を向け、雰囲気を感じながら歌う。 ◇ 歌を聴いたり歌ったりする。 ◇ 歌に合わせて楽器を鳴らす。 ◇ 曲を感じ取り表現する。	○	○	○

※ 評価の観点：「知識」＝知識・技能、「思考」＝思考・判断・表現、「態度」＝主体的に学習に取り組む態度

令和5年度東京都立墨東特別支援学校年間指導計画

部門	肢体(本校)	学部	高等部	学年	第1年	
教科等名	美術(知)			学習グループ	①	
ねらい	(1) 様々な素材に触れ、素材の変化を感じながら自分らしい作品を作る。 (2) 表現方法に応じて道具を選び、使う。 (3) 様々な表現方法や素材に触れ、作ることを楽しんで活動する。					
担当教員	八田早苗 鎌形翼 石渡ひかり 張替良太 小畑圭輝			年間授業時数	70 時間	
使用教科書	「なし」					
主な指導の工夫	(1) 手の操作性に合わせた道具を用意する。 (2) 様々な色や感触に触れられるように課題を設定する。 (3) 鑑賞や振り返りの時間を十分に設け、活動を評価する。					
月	単元(題材)名	指導時数	◆ねらい、◇主な学習内容	評価の観点		
				知識	思考	態度
4 5	モダンアート：にじみ絵、吹き流し、ストリング(引き絵)。	12	◆ 様々な技法で混色を行い、色の変化や形の変化を感じとる。 ◇ 色の3原色を水や風の動きで混色する。		○	
6 7	モダンアート：ストリング、スタンプ画。 陶芸：皿、音の出るオブジェ制作。	16	◆ 様々な技法で混色を学ぶ。 ◇ 紐を引く、スタンプを押すなど、手を積極的に動かして制作する。 ◇ 触れて変化する素材の面白さを体験する。	○		○
9 10	陶芸：釉薬をかける 折り染め：和紙を染める 工芸：切って・重ねて・貼って	16	◆ 土の変化を感じ取る。和紙に浸透する染料の様子や広げたとときの美しさに注目する。積極的に手を動かして制作を楽しむ ◇ 数種類の釉から、好みの色を選択し、素焼きの作品に釉薬をかける。 ◇ 介助を受け入れ、様々な素材や道具を使用して作品を仕上げる。	○		○
11 12	版画：回転版画 工芸：達磨づくり	10	◆ 素材に触れたり、様々な道具を使ったりして作品を制作する。 ◇ スチレンボードで制作した版を回転させて版画を行う。 ◇ 新聞紙と和紙で張子の達磨を制作する。	○		○
1 2 3	墨象：墨絵を描く 工芸：つるし雛 染色：卒業展示用作品	16	◆ 季節の行事を感じながら制作する。 ◇ 墨の香り、和紙や色紙の色彩、紙粘土の形に注目して制作する。 ◇ 仲間と協力し合い、完成を意識して自分の担当する部分を制作する。		○	○

※ 評価の観点：「知識」＝知識・技能、「思考」＝思考・判断・表現、「態度」＝主体的に学習に取り組む態度

令和5年度東京都立墨東特別支援学校年間指導計画

部門	肢体(本校)	学部	高等部	学年	第1年	
教科等名	保健体育(知)			学習グループ	①	
ねらい	(1) 様々な身体活動を通じて、自分の身体意識を高める。 (2) 見通しをもちながら、主体的に活動に取り組む。 (3) 達成感や充実感を得て、運動する楽しさを表現する。					
担当教員	鎌形翼 石渡ひかり 張替良太 小畑圭輝			年間授業時数	35 時間	
使用教科書	なし					
主な指導の工夫	(1) 生徒の身体の緊張具合や可動範囲などの確認しながら動かす。 (2) 見本や繰り返しにより、活動内容が分かるようにする。 (3) 表情や身体の動きに応え、気持ちを共感しながら活動する。					
月	単元(題材)名	指導時数	◆ねらい、◇主な学習内容	評価の観点		
				知識	思考	態度
通年	体づくり運動	1	◆ 授業の見通しをもつ。 ◇ パワーポイントによる授業内容に確認する。 ◆ 身体を動かす心地よさを感じる。 ◇ 準備体操、リトミック活動。	○		
	4 課題走	3	◆ 設定されたそれぞれの課題に主体的に取り組むことができる。 ◇ 課題を設定する。			○
5 6	得点ゲーム	6	◆ ゲームに友達と協力して取り組む。 ◇ ペアゲームをする。 ◇ 集団ゲームをする。	○ ○		
7 8	水泳	3	◆ 水の浮力でリラクゼーション図る。 ◆ 身体をの状態にあった活動 ◇ 身体の状態に合わせた水中運動 ◇ 水慣れ、背浮など ◇ 浮力を使って関節や筋肉を動かす。	○		○ ○
9	ダンス 「表現」	6	◆ 音楽によって身体を動かし、身体を動かすことの楽しさを感じる。 ◇ 曲に合わせて動く。 ◇ 振りを友達と一緒に行う。 ◇ 回転や揺れなどの刺激を受け止める。	○		○
10 11	球技 「ボッチャ」	6	◆ 腕や手などを動かして、自分なりの方法で主体的に運動することができる。 ◇ ボールを投げる、またはランプや補助具など ◇ 的を意識したり、ゲームをしたりする。	○		○
12 1	球技 「ハンドサッカー」	6	◆ 自らすすんで運動に取り組みながら、課題に対して工夫することができる。 ◇ 得意な投げ方または転がし方を見つける。 ◇ ポイントゲッター(シュート)ゲームをする ◇ 自分に合ったシュート方法でシュートする。		○ ○	○
2 3	武道 「柔道」	6	◆ 日本の伝統文化としての柔道を体験する。 ◇ 柔道着を着て帯を締める。 ◇ 畳の上で寝技を受けたりかけたりする。		○	○

※ 評価の観点：「知識」=知識・技能、「思考」=思考・判断・表現、「態度」=主体的に学習に取り組む態度

令和5年度東京都立墨東特別支援学校年間指導計画

部門	肢体(本校)	学部	高等部	学年	第 1 年	
教科等名	総合的な探究の時間			学習グループ	①	
ねらい	(1) 学校行事の事前学習・事後学習を、友達や先生と協力して行う。 (2) 地域の中でのSDGsを学習することで、社会との繋がりを感じる。 (3) 様々な環境で、それぞれの力や良さを発揮する力を伸ばす。					
担当教員	石渡ひかり 高橋奈穂美 小畑圭輝 張替良太 八田早苗 杉浦春久 鎌形翼			年間授業時数	35 時間	
使用教科書	なし					
主な指導の工夫	(1) 日常生活の中の身近な場面での題材や課題を設定し、学習する。 (2) 実態に合わせた補助具や教材を用いることで、活動の中で成功体験を多く積めるようにする。 (3) グループ教室以外での活動や、班行動での活動を行う。					
月	単元(題材)名	指導 時数	◆ねらい、◇主な学習内容	評価の観点		
				技能	表現	態度
4	高等部を知ろう	3	◆ 高校部の生活を知り、学年目標や係活動を決める。 ◇ 高等部の1年間の活動に見通しをもって考え、学年目標や係を決める。	○		
5 6	学期の行事の確認	8	◆ 学期の学習について知り、学校生活に見通しをもつ。 ◇ 写真やスライドを見たり、簡単な体験をしたりする。		○	
7	宿泊行事に向けて	3	◆ 移動教室に行く場所を知り、地域について考え、できる活動を行う。 ◇ 場所の写真やスライドを見て、行く場所(地域)について考える。		○	
9 10	宿泊行事事前学習	8	◆ 移動教室で行く場所のSDGsを学習することで、社会とのつながりを感じる。 ◇ 班ごとにテーマを決めて活動をする。		○	
11	墨東祭事前学習	2	◆ 先生や友達と協力して活動する。 ◇ 移動教室の事前学習で行ったことを活かして墨東祭準備を行う。	○		
12	移動教室・墨東祭事後学習	2	◆ 移動教室・墨東祭の学習を振り返る。 ◇ 調べ、発表したそれぞれのテーマを振り返る。		○	
1	進路学習	3	◆ 日本固有の文化を体験し、活動に興味・関心を向ける。 ◇ 墨の香りを感じながら、書初めを行う。		○	
2	主権者教育	3	◆ 選挙を通して社会を知る。 ◇ 模擬選挙を行い、仕組みを学ぶ。			
3	進路について	3	◆ 卒業後の進路について考える。 ◇ ICT機器などを使って進路について調べる。		○	

※ 評価の観点：「知識」=知識・技能、「思考」=思考・判断・表現、「態度」=主体的に学習に取り組む態度

令和5年度東京都立墨東特別支援学校年間指導計画

部門	肢体（本校）	学部	高等部	学年	第 1 年	
教科等名	特別活動（ホームルーム）			学習グループ		
ねらい	(1) 行事や一年間の流れに見通しをもち活動する。 (2) 学年の友達との様々な経験を通して学年集団の親睦と団結を図る。 (3) 文化的な体験を通して、日常生活に活かす。					
担当教員	石渡ひかり 鎌形翼 高橋奈穂美 小畑圭輝 張替良太 八田早苗 杉浦春久			年間授業時数	35 時間	
使用教科書	なし					
主な指導の工夫	(1) 写真や資料等視覚的支援を取り入れ、活動への理解を促す。 (2) 全員が意欲的に参加できるように、道具や活動のルールを工夫する (3) 文化的な体験を通して、日常生活の楽しみ方を知る。					
月	単元（題材）名	指導 時数	◆ねらい、◇主な学習内容	評価の観点		
				知識	思考	態度
4	高等部の生活について	3	◆ 高等部の一年間の生活を知る。 ◇ 自己紹介、一年間の予定確認、学年目標決め、係活動決めなど。		○	
5	学年の仲間との親睦を図る 新入生歓迎会に向けて	2	◆ 体育祭に向けて期待を高める。 ◇ 体育祭の競技や応援練習			○
		1	◆ 歓迎会の実施に向けて、リーダーシップをとる。 役割分担して準備する。必要なことを教員に依頼する。 ◇			○
6	体育祭に向けて	4	◆ 体育祭に向けて期待を高める。 ◇ 体育祭の競技や応援練習		○	
7 9 10	移動教室事前学習	10	◆ 行事への期待感を高め、協力して一つのものを作り上げる。 ◇ 係ごとに事前学習を行う。 ◇ 内容に関する話し合い、準備、練習など			○
11	墨東祭に向けて	3	◆ 役割をもって、仲間と協力する。 ◇ 発表内容について話し合い・分担 ◇ 全体練習		○	○
12	レクリエーション	3	◆ 期待感を高めて主体的に準備を進める。 ◇ 事前・事後学習 しおり作り、係分担など		○	
1	伝統文化に触れよう	3	◆ 日本独自の伝統技術を体験する。 ◇ 調べ学習	○		
2	主権者教育	3	◆ 生徒会選挙を通して選挙を知る。 ◇ 模擬選挙を行う。		○	
3	1年間のまとめ	3	◆ 一年間の学校生活を振り返る。 ◇ スライドなどを見て一年間を振り返る。			○

※ 評価の観点：「知識」＝知識・技能、「思考」＝思考・判断・表現、「態度」＝主体的に学習に取り組む態度

令和5年度東京都立墨東特別支援学校年間指導計画

部門	肢体（本校）	学部	高等部	学年	第 1 年	
教科等名	自立活動			学習グループ	①	
ねらい	(1) いろいろな姿勢をとり、変形や拘縮の進行を可能な限り抑制する。 (2) 触覚防衛反応を軽減し、手指の探索活動を促し、認知理解の力を高める。 (3) 苦手な動きを補う力を身に付けたり、受け止めたりする。					
担当教員	石渡ひかり 鎌形翼 張替良太 小畑圭輝			年間授業時数	560 時間	
使用教科書	なし					
主な指導の工夫	(1) 自立活動部教員、外部専門家との連携し、身体面・認知面の実態について共通理解を図り、複数の教職員が個々の課題に対応できるようにする。 (2) 個別の認知課題を行う際には、パーテーションや衝立を活用し、視覚刺激などの軽減に配慮する。					
月	単元（題材）名	指導時数	◆ねらい、◇主な学習内容	評価の観点		
				知識	思考	態度
通年	個別の取り組み	560	◆ 身体機能の維持・向上 ◇ 各部のストレッチ ◇ 肘立て、膝立て等支持姿勢の保持 ◇ 立位、ウォーカー歩行、バランスボールでの座位など ◆ 触覚防衛反応の軽減 ◇ 圧迫タッチ、スライドタッチなど ◆ 手指の探索活動・目と手の協応動作の向上 ◇ 電子ギター、ビー玉落としなど ◆ 因果関係理解、永続性理解の向上 ◇ スイッチ教材など ◆ 心理の安定 ◇ リラクゼーション、スヌーズレン	○	○	○

※ 評価の観点：「知識」＝知識・技能、「思考」＝思考・判断・表現、「態度」＝主体的に学習に取り組む態度

令和5年度東京都立墨東特別支援学校年間指導計画

部門	肢体(本校)	学部	高等部	学年	第1年											
教科等名	日常生活の指導			学習グループ	①											
ねらい	(1) 個々の課題に応じて身辺処理(歯磨き、準備、片付け、排せつなど)をできるようになる。 (2) 様々な姿勢、動きをとり、苦手な動きを補う力を身に付けたり、変形や拘縮を予防したりする。 (3) 様々な人と関わり、要求や意思表示を深め、より多くの人とのコミュニケーションの力につなげる。															
担当教員	石渡ひかり 鎌形翼 張替良太 小畑圭輝			年間授業時数	175 時間											
使用教科書	なし															
主な指導の工夫	(1) 繰り返しの学習、指導で積み重ねながら伝わりやすくする。 (2) 個々のねらいや実態に合わせた教材、補助具を使用する。 (3) 排せつや水分摂取は成功体験を積み重ねられるよう定時排せつを促す。															
月	単元(題材)名	指導時数	◆ねらい、◇主な学習内容	評価の観点			教科の位置づけ									
				知識	思考	態度	国	社	数	理	音	美	体	技	外	
年間を通して行う	日常生活の学習	175	◆ 介助を受け入れ安全に食事・水分を摂る。													
			◇ 摂食・水分摂取			○			○					◎		
			◆ 口腔ケアの介助を受け入れながら協力動作を行う。													
			◇ 歯磨き	○					○					◎		
			◆ 介助への協力動作の力を培う。													
			◇ 排せつ			○					○				◎	
◆ 食具などの準備、片付けの意識をもつ。																
◇ 巾着やビニールからの準備、片付けを行う。					○			○	◎							
※ 評価の観点：「知識」＝知識・技能、「思考」＝思考・判断・表現、「態度」＝主体的に学習に取り組む態度																

令和5年度東京都立墨東特別支援学校 年間指導計画

部門	肢体(本校)	学部	高等部	学年	第1年													
教科等名	生活単元学習			学習グループ	①													
ねらい	(1) 生活に関する新たな知識や技能に関心をもって自分の世界を拡大し、より生活を楽しみ、豊かにしていこうとする力を育てる。 (2) 作ったものを通していろいろな人とつながり、人と関わる力を高める。 (3) 生活上の興味・関心を拡大していくために、授業でより多くの楽しい体験を重ねる。																	
担当教員	石渡ひかり 鎌形翼 張替良太 小畑圭輝			年間授業時数	70	時間												
使用教科書	なし																	
主な指導の工夫	(1) 繰り返しの学習、指導で積み重ねながら伝わりやすくする。 (2) 同じ題材を扱いつつも、個々のねらいや実態に合わせた教材、補助具を使用する。 (3) 制作、調理、買い物学習、オリエンテーリングなどの体験的学習を通して、物作りの楽しさや人とつながる楽しさを感じ取れるようにする。																	
月	単元(題材)名	指導時数	◆ねらい、◇主な学習内容	評価の観点			教科の位置づけ											
				知識	思考	態度	国	社	数	理	音	美	体	職	家	外		
4	1、季節を感じよう	28	◆ 春の風に触れ、季節を肌で感じる。 ◇ 校庭の春の草花の観察や採集をして紙漉きに使用する。		○					◎	○							
5																		
6	2、予定表を作ろう①		◆ 季節の行事や学校行事について知ること、学校生活への見通しをもつ。 ◇ 得意な動作を用いて予定表づくりを行う。			○		◎				○						
7	3、植物を育てよう①		◆ 感触や嗅覚などの感覚を用いながら植物を育てる。 ◇ 野菜かすを使って堆肥を作る。ミシンでコンポストのカバーを作る。 ◇ トマトやバジルを植えて世話をする。 ◇ トマトやバジルを収穫する。		○			○		◎		○					◎	
	4、身体を使って夏を描こう		◆ 自分の身体の形を意識する。 ◇ 画用紙に手形や足形を取り、観察した後、夏のモチーフとして使用して夏休み帳の表紙を制作する。	○							○	◎						
9	1、植物を育てよう②	28	◆ 植物の成長を感じ、食物へのありがたさを感じる。 ◇ トマトとバジルを収穫する。 ◇ トマトとバジルを使ってピザを作る。			○	○		◎									
10																		
11	2、ALTによる活動		◆ 外国語の歌や言葉のリズムを感じて、他国の文化に親しむ。 ◇ 外国語を用いてリトミックやゲームを行う。			○				○								◎
12	3、予定表を作ろう②		◆ 役割分担をして予定表を制作することで、活動への見通しをもつ。 ◇ 作業分担をして予定表づくりを行う。		○			◎			○							
1	1、石鹸を作ろう	14	◆ 作業分担をして石鹸を製作する。 ◇ 一人一役を持ち、作業分担して石鹸の製作を行う。		○			◎									○	
2																		
3	2、発表会をしよう		◆ 音を感じながら楽器を演奏したり、身体を動かす楽しさを知る。 ◇ 音楽に合わせてダンスを行い、発表会を行う。 ◇ 木を用いて楽器を作り、演奏して発表会を行う。			○				○		○		◎				
	3、一年間のまとめ		◆ 片付けや準備など、物や場所への感謝の気持ちの大切さを知る。 ◇ 畑や教室の整備を行う。		○		○										◎	

※ 評価の観点：「知識」＝知識・技能、「思考」＝思考・判断・表現、「態度」＝主体的に学習に取り組む態度